

<学校教育目標> 学ぶ楽しさ 遊ぶ楽しさ つながる楽しさ

<本校の目指す子ども像> 自分大好き・友だち大好き・学校大好き

◆主体的に学習に取り組み、よく考える子◆認め合い、励まし合って仲良くする子◆運動に親しみ、健康で安全な生活を営む子

# 学校だより

令和7年(2025年)2月7日

2月号

豊中市立豊島小学校

## 出初式



令和7年1月12日(日)に豊中市大門公園で出初式が執り行われました。消防音楽隊の演奏や箕面自由学園高等学校チアリーダー部の演技があり華やかでした。豊中市の消防隊のレスキュー隊員が、昨年に発生した能登半島地震にもすぐに急行したそうです。豊中市は阪神・淡路大震災の時には、

大阪府内では一番被害が大きかった市町村です。豊島小学校の被害も大きかったと聞いています。

出初式のデモストレーションでは、消防団ポンプ操作訓練や消防団一斉放水など、普段の訓練の様子が垣間見ることができました。はしご車は、ビルより高く上がり、放水も隣のビルの高さをしのぐ勢いでした。豊中市には、NBC という特殊災害支援車が1台あり、化学テロやガスに対応できるような特殊部隊です。ドローン隊では、ドローンに指示を与え、その指示に従って動いていました。また、ドクターヘリは、大阪大学付属病院に常駐しているそうです。離発着の際には砂ぼこりや小さなごみや小石が飛ぶぐらいの迫力があり、圧巻でした。豊中市は、『救命力世界一』を目指し取り組んでいます。豊島分隊の参加もありました。地域の方々の力を感じました。でも、出動する機会がないようにすることが一番です。火事は怖いので、みんなで気を付けていきたいですね。



ドローン隊



特別救助隊



かっこよく登場した  
「ドクターヘリ」



ビルより高く伸びた  
「はしご車」

## 立春 —全校朝会より—



～～今日は、豆まきをして心の鬼を外に追いやる日でした。みんなの心の鬼も払うことができましたでしょうか。誰の心にも、一瞬良くないことを考えることがあります。そんな心を豆まきと一緒に外に追いやっていきましょう。

今年は、2月3日が立春です。立春とは、今日から春になっ

たということです。節分の次の日が立春と決まっています。でも、何かおかしいと思いませんか。ふつうは、2月3日が節分ですよね。節分の日付は、地球と太陽の位置関係によって毎年少しずつずれるため、節分は同じ日ではないそうです。地球が太陽の周りを公転する周期が、365日ぴったりではなく、約6時間長いことから起きてくるそうです。3日でなくなるのは、昭和59年（1984年）2月4日以降37年ぶり、2日になるのは、明治30年（1897年）2月2日以来124年ぶりだそうです。節分は、季節を分けるといい、1年の始まりだと言われています。今日から立春。春になったということです。まだまだ外は寒いですが、日本の昔の季節の区切りで言えば、春になり、新年度を迎えるのが立春（今日）になります。新年度がきたということは、昔で言うとみなさんは学年が1つ上がったことになります。今の暦（カレンダー）でいうとあと2か月を終えると1つ学年が上がります。今から1つ上の学年に上がったつもりで精一杯がんばってほしいと思います。

### 1月18日（土）全市一斉防災訓練

一斉避難訓練では、体育館の鍵を開けるところから始まりました。各地域の要介護者の確認に地域の方が1軒ずつ回られました。その間に体育館では、簡易のテントやベットを組み立てました。組み立てが終わりその上に寝てみるとやはり床より過ごしやすく快適でした。しかし、防災資材庫には、これらは1つずつしかありません。備蓄倉庫には、アルファ米や水も備蓄されていますが、十分な量ではありません。いざというときのために、各ご家庭で準備されたものを持ってきていただく

必要があります。被災した場合、援助が到着するまで自分たちで頑張らねばなりません。ローリングストック **簡易テント** 意識を高くしていただき **防災資材庫** ました。



出来上がりました



### 全国学力学習状況調査

4月に6年生が受けた結果の詳細が豊中市のホームページに記載されています。

国語では、知識・技能の「我が国の言語文化に関する事項」、思考・判断・表現では、「読むこと」に課題が見られました。文章で答える問題の正答率が悪い傾向がみられました。算数では、すべての領域において全国の平均を上回っています。しかし、道のりを求める問題の誤答が多くみられました。

全体的には、学習が定着している児童と未定着の児童の差が大きい傾向がわかりました。課題について、校内でも連携し学力の向上に努めてまいります。